

千川中学校だより

9月号 平成29年9月13日(水)

平成35年の新校舎着工に向けて

千川中学校長 紅床 直也

先週末の「としま土曜授業公開」では2、3年生対象の課題別学習教室後に新入生保護者向けの学校説明会を開催しました。1階の視聴覚室いっぱいの皆さまにお越しいただき、急遽、座っていただく椅子を追加しました。昨年度はウィークデーの午後に開催したこともあり、人数が少なかったのですが、今回は本当に盛況でした。公立校である本校の特色や優れている点を知っていただくのに大変いい機会となったと思います。今回から、豊島区及び豊島区教育委員会の全面バックアップを受けて、区内公立中学校の教育の特色と区内8校それぞれの活躍の映像をDVDにさせていただきました。本校独自の映像の部分は、生徒の活動を全面に押し出し、生徒会本部役員を中心に進めている携帯端末利用の約束（「ひじき運動」）や防災ジュニアスタッフの活動、生徒自身の実感としてある本校の素晴らしさが語られ、説得力がある映像が流されました。また、同じ本部役員がスライドを使って本校の教育活動の実際を分かりやすく説明しました。事後に回収したアンケートにも、「生徒の活躍が素晴らしい」という多くの感想が寄せられました。

私からは本校が現在取り組んでいる授業改革の実際をお話ししました。昨年度から何回か行っているアンケートに、生徒の学習に対する意欲が向上していることが明白に数値として示されています。自信をもって、一時間一時間の授業をはじめとした全教育活動を通じた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて動いている本校の先生方の努力を話させていただきました。また、通学カバンの改良の件も触れさせていただきました。2・3年生の生徒からとったアンケートを受けて、現在の肩掛け式エナメルバックに変わってリュック式のものに変えていく方向で調整中です。生徒及び保護者の皆さま、地域の皆さまの希望を反映させる形で、共通理解・合意形成を図りながら、2学期末には在校生及び保護者の皆さまへの説明を経て決定、来年2月の学校説明会での発表というスケジュールで進めていきます。

さて、説明会後に出席されていた保護者の方から、新校舎が着工されるのはいつなのか、工事のために仮校舎に一時引っ越すのはいつなのか、という質問が寄せられました。昨年10月の学校だよりにも掲載させていただきましたが、小中学校の校舎改築のスケジュールの変更案が示され、平成35年着工、平成37年1学期末竣工、2学期開校予定と当初の予定より先に延びています。したがって、平成32年度に入学する生徒までは中学校生活3年間を現校舎で過ごすことになります。ここに至る経過を含めて、丁寧に説明させていただくと、安心して帰られました。

現在、千川中学校では、前例踏襲や現状維持に甘えること無く、大きく前に踏み出そうとしています。まずは、授業改革を成し遂げて、一人一人の生徒の確実な学力向上を成し遂げられるシステムを機能させること。次に通学バックの件に象徴されるように、学校に関わる多くの皆さまのコンセンサスを得て、学校の主体的な判断を前提にしながらも、ご意見には謙虚に耳を傾けて学校経営・運営に反映させていくことを心がけます。千川中はより一層、活力ある学校となるべく、教育行政と連携すると共に、創意工夫をしながら、教育活動の質を向上させていくための努力を続けてまいります。

主体的・対話的で深い学び ―課題別学習教室―

9月9日（土）のとしま土曜公開授業において、課題別学習を開催しました。その分野で仕事をされている方々を講師としてお招きし、課題を主体的に解決し、活用していく力を育てるための学習です。今回は2・3年生を対象に実施しました。これからの自分の生き方に活かし、さらに学びたいことを決めるきっかけとするためのキャリア教育の一環として行いました。



<租税>

租税の役割、しくみを知り、納税者の権利や義務を理解し、社会の一員として主体的に判断し、これからの社会について学びました。



<国際理解>

開発途上の国の現状を知り、世界中のすべての人々がより良く生きていくことができる課題にどのように取り組むかを考えました。



<ふるさと>

「豊島ふるさと学習」の一環として、「千川」を中心に、古地図や古文書に触れ、主体的に伝統を守る心と郷土への愛着と深めました。



<主権者教育>

「自分の住んでいる街を良くしよう」をテーマに、班活動や模擬選挙を通して、主権者として課題解決を図る力を身に付けました。



<英語で創造>

一人一人がタブレットを使い、ナイトズキーパー（夜の動物園の管理人）となり、動物を創造し、英語で物語を創作しました。



<多言語>

様々な言語に心を開いて話そうとする気持ちと出会う相手のことばを大切にすること、言語の自然習得についてお話を聞きました。

生徒の活躍

○第28回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞 佳作 ****（2年）、****（3年）

○バドミントン部 東京都中学校バドミントン選手権大会 男子団体 ベスト16
男子個人 ダブルス ベスト8 ****・****（3年）

○吹奏楽部 第57回東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞

○豊島区中学校連合水泳大会 200mフリーリレー 6位、200mメドレーリレー 6位

（千川中代表として7名の生徒が参加し、運営のお手伝いもよくやってくれました。）

★アートクラフト部 8月2日（水）、区民ひろば要において地域の方と折り紙を通して交流を深めました。

★夏休みの国語の課題の一つに「WFPチャリティーエッセイコンテスト 2017～あなたのエッセイが途上国の給食に～」がありました。このコンクールは、応募1作品につき給食4日分が寄付協力企業から国連WFPに寄付され、学校給食支援に役立てられるというものです。本校からは80名が応募したので320日分の給食支援ができました。